

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和8年(2026年)3月13日

提出区分	実績	整理番号	15	課題区分	C	南信州地域振興局	
横断的な課題	高速交通網開通の効果を最大限に活かす基盤整備						
地域重点政策	高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備						
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	南信州の特性を活かしたウェルビーイングに関する情報発信事業				電話	内線2266	
					E-mail	minamichi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	リニア中央新幹線の開業及び三遠南信自動車道の開通を見据え、南信州地域の特性を活かした資源を活用し、地域の認知度向上につなげる。					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 今後、リニア中央新幹線の長野県駅が南信州地域の飯田市に設置される予定であるが、そのことも含め、当地域について首都圏等都市部ではまだ十分に知られていない状況であり、当地域の認知度向上が課題(参考データより)。 当地域において、リニア中央新幹線による来訪者はもとより、観光客、関係人口、企業誘致等を将来的に増やしていくには、地域の魅力や将来の可能性を様々な手段で発信していく必要がある。 上記の課題感より、R5年度に県民参加型予算(提案・選定型)にて「南信州の認知度向上」をテーマに提案を募集し、「南信州の特性を活かしたウェルビーイングに関する調査研究・実証実験及び情報発信業務」(委託)事業を実施。南信州の地形・景観を活かしたウェルネスウォーキング、南信州の観光地を回るユニバーサルツーリズム、「ルミナコイド(※)を含む食品の南信州での摂取量と健康についての調査・勉強会、年度末のシンポジウム等を開催。 R6年度は首都圏在住の方をモニターとし(Instagramフォロワー約38万人のインフルエンサー1名含む)、南信州の地域資源やR5年度の取組を行程に入れたモニターツアーを実施。首都圏在住者がリアルに感じた南信州の良かった点、改善点の生の声をアンケート等で収集でき、地域の関係者の自信にも繋がった。 					
	内容 (変更後の内容)	<p>【銀座NAGANOを活用したメディア等向け情報発信及びツアー商品企画検討会議の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度に実施したモニターツアーの取組について、モニターツアー参加者にも登壇いただき、メディア向けにPRするとともに、ツアー商品造成に向けた企画検討会議を実施 イベント名：南信州TRIP JAM会議 -旅を奏でるアイデアセッション- 時期：令和7年12月3日(水) 場所：銀座NAGANO 2階イベントスペース 参加者：R6モニターツアー参加者、有識者、管内DMO(南信州観光公社、阿智屋神観光局、南信州まつかわ観光まちづくりセンター)、南信州にゆかりのある方々、旅行関係メディア 内容： <ul style="list-style-type: none"> R6年度事業のモニターツアーの参加者に登壇いただき、南信州での体験を語ってもらう 参加者がテーブル毎に分かれ、モニターツアーの各コンテンツをターゲット(障がい者や外国人など)に売っていくための視点や改善点を話し合う R5、R6年度事業に助言をいただいた有識者から、引き続き助言(もしくは登壇など)をいただく モニターツアーで好評だった松川町のOrchardピクニックを体験(試飲食) <p>【旅行商品化に向けた支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅行会社、DMOがツアー造成した際には、地局もプレスリリースや県HP、SNSなどで発信の側面支援を行う 					
事業期間	令和7年7月			～	令和8年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画額	備考			
	銀座NAGANOを活用したメディア等向け情報発信及びツアー商品企画検討会議	・モニターツアーに参加したモニターに登壇してもらい、メディア等向けに、魅力、体験したこと、あるがまま感じたこと等を発信、PRし、南信州の認知度向上につなげる ・各コンテンツをターゲットごとにブラッシュアップ	451,520	<ul style="list-style-type: none"> Orchardピクニック/シールド代(需用費)：112,800円 グラフィックレコード/交通費代(委託費/旅費)：122,220円 登壇/有識者 報償費：81,400円 参加者費用弁償旅費・職員旅費：135,100円 			
合計		451,520					
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	銀座NAGANOでの旅行会社、メディア参加者数		10人	3人	未達成		
事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> 南信州の観光に携わる事業者等総勢21名及び旅行メディア3者の参加があった。 前半は、令和6年度モニターツアー参加者によるツアー内容の振り返りを行い、モニターツアーで特に印象的だったことや当地域の強みだと思ふことなどを発表し合った。 後半は、参加者全員により、南信州地域の強みやキーワード、キラーコンテンツを話し合い、再認識する機会となった。 全体を通じて、グラフィックレコードを導入したこともあり、議論を可視化することができ、参加者の理解のしやすさにつながった。 当会議を通じて、来年度に向けて関係者連携のもと、更に商品化を進めていくことを確認した。 						
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 当地域の強みである「ユニバーサルツーリズム」を地域内の観光に携わる関係者と共有するため、「南信州ユニバーサルツーリズム体験会」を年度内に実施する。 また、来年度に向けた商品化について、よりターゲットを明確にして議論していくため、「ユニバーサルツーリズム」を一つ核に据えて議論を継続していく。 引き続き、南信州TRIP JAM会議を開催し、南信州の観光関係者が集い、議論する場を継続していく。 						